

# InvestHK

---

## 香港が世界の優れた人材を歓迎

香港でチャンスをつかみ、夢をかなえる — 香港は世界の優秀な人材を歓迎します。

先進的な入境管理政策、活気に満ちた国際的なライフスタイルとキャリアアップの豊富な機会等を兼ねそろえた香港は、世界中のプロフェッショナルやエキスパートに魅力的な可能性あふれる未来を提供します。

高付加価値で多様性に富んだ経済圏としての発展を推進するために、香港では、高度人材を受け入れるため、様々な制度が実施されています。

### 優秀人材入境計画 (Quality Migrant Admission Scheme)

優秀人材入境計画 (QMAS) は、香港に定住を希望する高度な技術や才能を持つ人材を対象とした制度です。QMASには産業部門・分野の制限はなく、入境前に就職先からの内定を得る必要もありません。QMASには、年齢、学歴、職歴等を点数化し評価する総合得点評価法 (General Points Test) と、ノーベル賞受賞やオリンピックのメダル取得等のように活動してきた分野において国際的に認められた特筆すべき実績を点数化し評価する実績得点評価法 (Achievement-based Points Test) の2種類の審査方法があります。

### 香港の優秀人材リスト (Talent List of Hong Kong)

同リストは、香港で需要のある、優先度の高い特定の職種に焦点を当てています。11の職種が対象として定められおり、廃棄物処理専門家、資産管理専門家、海上保険専門家、保険数理士、フィンテック専門家、データサイエンティストおよびサイバーセキュリティ専門家、技術革新・科学技術の専門家、造船技師、船舶技術者および船舶管理・監督者、クリエイティブ産業の専門家、紛争解決専門家および商事法務専門弁護士が該当します。優秀人材リストの要件を満たした場合、QMASでは、General Point Testで30ポイントが付加されます。

### 科学技術優秀人材入境計画 (Technology Talent Admission Scheme (TechTAS))

同入境計画は、一定の条件を満たすテクノロジー企業が、香港で研究開発に従事する人材を香港域外から迅速に採用するための優遇施策です。対象企業は、まず割当枠を取得するための申請をする必要があります。創新科技署 (ITC) から割当枠を取得後、対象企業はその枠に応じて、割当枠の有効期間である12か月以内において、研究開発人材の就労ビザ／入境許可を申請の際のスポンサーとすることができます。

### ノンローカル（非香港人）の卒業生

ノンローカル卒業生のための入境管理制度（The Immigration Arrangements for Non-local Graduates (IANG)）では、ノンローカルの卒業生が香港に留まること、もしくは、香港で就労することを認めています。同制度の下では、香港で認可されているフルタイムのプログラムにおいて学士又はそれ以上の学位を取得したノンローカル（非香港人）学生は、卒業後1年間の香港滞在申請を行うことができます。

### 海外、台湾、マカオからの人材や起業家

海外、台湾およびマカオからの人材や起業家は、一般就業政策（General Employment Policy (GEP)）により、香港に居住し就労することができます。GEPの下では、対象人材や起業家が香港で事業に参画もしくは事業を立ち上げることが認められています。また現地雇用主が香港内で人材を獲得できない場合、対象人材を香港域外から採用することができます。

### 中国本土出身の人材

輸入内地人材計画（The Admission Scheme for Mainland Talents and Professionals）は、中国本土出身の優秀で専門技術、知識と経験により香港に価値をもたらし、かつ香港で獲得できない人材を対象としています。香港の競争力を高め、香港の人材需要を満たすことを目的として導入された制度です。

### 中国籍香港永住権保有者の第二世代受入計画

中国籍香港永住権保有者の第二世代受入計画（Admission Scheme for the Second Generation of Chinese Hong Kong Permanent Residents (ASSG)）は、現在、海外に居住する中国籍香港永住権保有者の第二世代で18歳から40歳までの人材が、香港に戻って就労することを促進しています。

### インベスト香港による支援

インベスト香港の人材誘致専門チームは、香港定住をサポートするために幅広いサービスをカスタマイズし提供しています。以下のサービスをすべて無料で、守秘義務を厳守し提供します。

- 香港定住に関するアドバイス
- ビザ申請、雇用や税金関連の問題
- 就業機会や人材のマッチング
- 香港特別行政区政府の助成金スキームやその他の支援施策
- 適切なインキュベーションプログラムやアクセラレーション・プログラムの紹介



[liveworkhongkong.gov.hk/](https://liveworkhongkong.gov.hk/)



### お問い合わせ先:

アリソン・ツイ (Alison Tsui)

国際ビジネス開発部 部長 (Head of International Business Development)

☎ (852) 3107 1094

✉ [liveworkhongkong@investhk.gov.hk](mailto:liveworkhongkong@investhk.gov.hk)



香港特別行政区政府

InvestHK 投資推進局

## 国際イベント・スケジュール

8月17日 香港

HKVCA 20th China Private Equity Summit 2021

バーチャルで行われるこのサミットでは、ベンチャー・キャピタル、プライベート・エクイティ関係者、企業、その他の業界のプロフェッショナルが集まり、中国本土におけるプライベート・エクイティ市場の最新動向について議論します。

主催：Hong Kong Venture Capital and Private Equity Association

▪ [cpes.hkvca.com.hk](http://cpes.hkvca.com.hk)

9月1日～2日 香港

一带一路サミット

このサミットはハイブリッド形式で行われ、一带一路構想関連の事業提携を推進することを目的としています。政府高官やビジネス・リーダーが出席し、多国間協力について意見交換を行うとともに、具体的なビジネス・チャンスを探るものです。

主催：香港特別行政区政府、香港貿易發展局

▪ [beltandroadsummit.hk/en](http://beltandroadsummit.hk/en)

9月28日 香港

The Hong Kong Institute of Bankers (HKIB) Annual Banking Conference 2021

「ニューノーマル下のリ・グローバリゼーション（時代の変化に合わせたグローバリゼーション）、持続可能性、変革」をテーマに会議が開催されます。同会議では、新型コロナウイルス感染症拡大によりもたらされた銀行業界における大きな変化と、ニューノーマル時代において金融サービス業が目指すべき高い目標と実現に向けてとるべき重点戦略について議論します。

開催場所：N101, Hong Kong Convention and Exhibition Centre

主催：HKIB

▪ [bankingconference.hkib.org/hkib2021](http://bankingconference.hkib.org/hkib2021)

最新イベント情報は、[investhk.gov.hk](http://investhk.gov.hk) をご覧ください。



香港特別行政区政府

InvestHK 投資推進局

特集：

## 「大湾区ビジネス開発チーム」のご紹介

広東・香港・マカオ大湾区（大湾区）は、香港とマカオという2つの特別行政区、および広州、深圳、珠海、仏山、惠州、東莞、中山、江門、肇慶の広東省9都市で構成されています。総面積は約56,000km<sup>2</sup>。総人口は8,600万人を超え、2019年末時点で、GDPは1兆6,795億米ドル、1人当たりのGDPは23,371米ドルです。

2019年2月18日、広東・香港・マカオ大湾区発展計画綱要が発表され、大湾区の発展において極めて重要な新たな一歩が踏み出されました。中央政府の全面的な支援を得て、香港は、中国の国家発展計画に積極的に関わり、それによって香港の更なる発展を実現し、コミュニティのさまざまな層、特に若い世代に新たな成長の機会をもたらすための原動力を生み出していきます。

大湾区発展計画は、国家発展計画における主要な戦略計画であり、イノベーション主導の発展の遂行と改革・開放へのコミットメントにおいて非常に重要です。その目的は、広東、香港、マカオ間の相互協力をさらに深化させ、その複合的な利点を十分に活用し、地域内の更なる統合を進め、協調のとれた地域経済発展を促進することであり、理想的な生活、仕事、往来を実現できる世界有数の湾岸地域へと発展させることを目指しています。

### 大湾区ビジネス開発チーム

香港の今後の発展における大湾区の重要性とその大きなビジネスチャンスを見極めて、香港投資推進局（インベスト香港）は、香港を経由して大湾区への展開を狙う海外企業を誘致すべく、大湾区ビジネス開発チームを新たに立ち上げました。2020年の施政方針演説では、「インベスト香港と大湾区各都市の担当組織がシナジーを発揮し、大湾区圏内への投資に関し総合的な共同提案を行うことを目的とした、『環大湾区対内投資連絡チーム』（the Pan-Greater Bay Area Inward Investment Liaison Group）」の設立が発表されました。インベスト香港では、共同提案の実施、共同プロモーション資料の作成、共同イベントの実施、ベスト・プラクティス（最良の事例）の共有といった4つを主要分野において大湾区各都市と協力していきます。

さらに、大湾区ビジネス開発チームは、大湾区や香港の各担当部署・機関やビジネス団体、その他関連公的機関など、主要関係者とのパートナーシップを構築、発展させるとともに、ビジネスイベントの共催や、地域内外のイベントへの共同参加を通じて、シナジーを生み出し、業務効率を最大化し、投資サポートサービスの質を高めています。

また、国際ビジネスコミュニティを対象として、大湾区におけるビジネスチャンスをいっそう推進していくため、インベスト香港は、今般、大湾区に特化したウェブサイト

（[www.gba.investhk.gov.hk](http://www.gba.investhk.gov.hk)）を立ち上げました。このサイトには、大湾区の紹介に加えて、大湾区内各都市の投資状況や関連する支援政策の情報もあり、都市ならびに事業分野ごとに検索することができます。さらに、大湾区での事業設立に関するFAQ、ケーススタディ、月刊



香港特別行政区政府

InvestHK 投資推進局

のニュースレター、ニュース、イベントといった情報もご覧いただけます。

また、大湾区ビジネス開発チームは、ビジネスパーソン向けにわかりやすく書かれた短い記事をLinkedInに投稿し、大湾区のビジネスチャンスや新しい展開を紹介しています。



### 大湾区の各都市の紹介

香港は、国際金融・物流・貿易センターとして、大湾区内で最も国際的であるとともに、アジアの主要市場との連携性が高い都市です。マカオは、世界的な観光とレジャーの中心地です。広州は、大湾区各都市への主なゲートウェイであり、中国南部における鉄道や民間航空のハブでもあります。深圳は、国際的なテクノロジー&イノベーションの中心地であり、国の改革、開放、近代化の「初期の試験的实施」地域です。東莞と仏山は国際的で革新的な先進製造センター、そして、中山と珠海は地域の技術革新における研究開発の中心地となっています。広大な土地資源を有する惠州、江門、肇慶では、戦略的な新興産業の育成が行われています。

### 大湾区における香港の戦略的ポジション

大湾区にはワールドクラスのインフラが整備されているため、いわゆる「1時間生活圏」が形成されており、企業は、富裕層が増加している域内の消費者8,600万人以上を対象とした事業展開が可能です。また海外企業が、例えば、香港での研究開発と中山での製造、もしくは広州での事業運営と香港での金融サービスといったように大湾区の複数都市でビジネスパートナーを探す際、香港は適切な支援を提供します。

さらに、香港を通じてグローバル化を目指す大湾区のローカル企業が増加しており、ビジネスやプロフェッショナルサービスの需要が生まれています。また、大湾区と東南アジア諸国との連携性がますます高まっているという点も重要です。この傾向は、世界最大の自由貿易圏を形成する、地域的な包括的経済連携協定（RCEP）により、さらに促進されており、香港に新たな機会をもたらす原動力となっています。

大湾区でのビジネスチャンスについては、インベスト香港までお問い合わせください。



### お問い合わせ先:

デイビッド・ウォン (David Wong)

大湾区ビジネス開発部 部長 (Head of Greater Bay Area Business Development)

☎ (852) 3107 1494

✉ davidwong@investhk.gov.hk



香港特別行政区政府

InvestHK 投資推進局

注目の分野：

## 香港で勢いを増すクリエイティブ産業

クリエイティブ産業は、新型コロナウイルス流行の影響により、これまでにない難題に直面しています。数々のイベントや催しが延期され、アート、メディア、エンターテインメント事業は大きな打撃を受けました。しかし、アジアのアート市場はこの危機の中で回復を見せ、多くの企業が自らを立て直し、これらの難局を乗り越えるための新しく画期的な解決策を生み出しています。

### 急成長するアジアのアートハブ

世界のアート市場における香港の市場シェア率は、2019年の17.5%から2020年には23.2%に上昇し、初めてロンドンを上回りました。Art Basel（アート・バーゼル）とUBSによる「The Art Market 2020」によると、2019年の世界のアート市場規模は推計641億米ドルに達し、中国本土、香港、台湾、マカオを合わせた中華圏のアート市場シェアは、米国（44%）、英国（22%）に次ぐ18%を占めました。

香港では、Art Basel 2021が初開催となるハイブリッド型展示会を5月に行い、現地会場やオンライン・ビューイングから参加したコレクターたちによる取引の売り上げは、すべての分野・マーケットセグメントにおいて総じて好調でした。また、香港特別行政区政府は芸術・文化を重点事項の一つとして推進しており、それを反映した2020～21年度政府予算案では、設備投資を除く総額7億950万米ドルが芸術・文化の分野に割り当てられました。西九龍文化地区ならびにさまざまな芸術の発展が、アジア太平洋地域における卓越した芸術・クリエイティブ産業のハブとしての香港の地位をよりいっそう強化しています。2021年後半には、西九龍文化地区に20～21世紀の美術、デザイン、建築、映像に焦点を当てた新しい視覚文化美術館「M+」が開館する予定です。

### 大湾区：拡大するビジネスチャンス

近年、多くのクリエイティブ産業関連企業が香港に軸足を移してきています。昨年6月、カナダで上場している広告テクノロジー企業 Adcore Inc. が地域統括拠点を香港に開設しました。

Adcore Greater China のゼネラル・マネージャーであるガル・イトキン（Gal Itkin）氏は次のように述べています。「最新のインフラと専門的な人材をもつ香港は、中国本土市場に進出する上で重要な役割を果たします。香港は広東・香港・マカオ大湾区（大湾区）の一部でもあるので、戦略的に重要なロケーションである香港に拠点を置けば、他のアジア市場での事業を進めながら、中国の他の地域への展開がしやすくなります。」

Apple 社の小売店計画などの大型プロジェクトのデザインを手がけたサンフランシスコ発の建築デザインスタジオ Eight Inc. は、2019年に香港にスタジオを開設しました。同社の Executive Principal クリス・ドブソン（Chris Dobson）氏は、「香港は大湾区におけるデザインハブであり続けると思います。大湾区内におけるエンターテインメントと体験のハブであるマカオの存在、深センの卓越したイノベーション力と開発力、そして香港のデザイン



香港特別行政区政府

InvestHK 投資推進局

力が組み合わさって生まれるエキサイティングな融合は、すべての関係者に多くの利益をもたらすでしょう」と話します。

### デジタル・トランスフォーメーションの波に乗る

グローバルに事業を展開するブランド・アクティベーション企業 Pico グループは、展示会、国際会議、製品発表など従来のイベントビジネスがデジタル化することをおかねてより予見しており、新型コロナウイルスが流行する前から必要な技術とスキルの習得に投資していました。現在、同社はバーチャルとハイブリッドのイベントを数多く手がけており、オンラインでの製品発表会、バーチャル展示会、オンライン音楽フェスティバルなどの実施において成功をおさめています。

スケーラブルな動画制作ソリューションを定額で提供するシドニー発の Shootsta は、2018 年に香港オフィスを開設しました。渡航禁止措置によりオンライン会議の需要が増加する中、さまざまな種類の動画やウェビナー、ポッドキャスト、解説アニメーション、デジタルイベントなどを円滑に制作できる新製品群を迅速に投入し、何百社というグローバル企業を手助けしてきました

### お問い合わせ先:

ドリス・フォン (Doris Fong)

クリエイティブ産業部 部長 (Head of Creative Industries)

☎ (852) 3107 1011

✉ dfong@investhk.gov.hk



# デジタルプレイ への冒険

**NAMCO、屋内デジタルプレイグラウンドを  
香港に海外初出店：従来のゲームセンター  
を夢いっぱいの冒険に夢中になれる場へと  
進化させる。**



45年近く前にNAMCOが香港市場に参入した頃は、ゲームセンターの機械式ピンボールマシンに電子機器が追加されたばかりという時代でした。しかし、パックマン、ドンキーコング、スペースインベーダーの黄金時代が訪れ、デジタル化の幕開けとなり、その後、グラフィックスからゲームのロジスティクスまで、あらゆるものにデジタル技術が影響を与えるようになりました。NAMCOはそれ以来、常にお客様とともに進出し、現在もお客様のニーズに応える新しいコンセプトを打ち出しています。

## 洗練された消費者市場

「DOCODOCOは、最新のデジタル技術とアナログな遊びを融合させた新しいタイプのプレイグラウンドです」とNamco Enterprises Asia Limited社長 菊池修一氏は語ります。「対象年齢は6か月から12歳で、デジタルとアナログの両方の空間で遊ぶことができます。出店にあたっては、子ども連れの若いファミリー層が多いことからLOHASパークを選びました。2021年2月にオープンして以来、高い人気を集めており、予想以上に多くのお客様にご利用いただいています」と同氏は述べます。更に、2021年3月には、屯門(Tuen Mun)エリアの屯門市廣場(tmtplaza)内に、屋内プレイグラウンド「あそびパーク PLUS」を併設した大型アミューズメント施設をオープンしました。同氏は「昨年から現在までに6店舗を出店し、将来的には香港で最大30店舗の出店を目指しています」と付け加えました。

香港の人々は非常に好奇心が旺盛なので、新しいゲームを試すのに適した場であるとして、菊池氏は次のように述べます。「香港は国際都市です。香港の人々は進んで新しいことに挑戦する意欲があり、消費意欲も高く、日本から新しいコンセプトを持ち込むと、香港ですぐに反応が得られます。この5年間でゲーム消費傾向は変化しました。そこで、香港のお客様に他にはないエンターテインメント体験を提供するとともに、子どもたち向けに安全で安心な遊び場を提供するために、日本からさまざまなアミューズメントのコンセプトを導入しました。インタラクティブなプレイゾーンを備えた屋内プレイグラウンドである「あそびパーク PLUS」や、「SPORTAINMENT ARENA」というスポーツと

“  
**香港は国際都市です。  
香港の人々は新しいことに  
挑戦する意欲があり、  
消費意欲も高く、日本から  
新しいコンセプトを持ち  
込むと、香港ではすぐに  
反応が得られます。**”

## Namco Enterprises Asia Limited 社長 菊池修一氏

デジタルエンターテインメントを融合した施設、そしてDOCODOCO デジタルプレイグラウンドなどです。」

## コラボレーションによる成功

香港では、NAMCOは主にショッピングモールにおいて事業を展開しており、長期的に集客できるため、自らを、ショッピングモールにとってのパートナーと捉えています。また、NAMCOのアミューズメント施設に設置されているクレーンゲームなどの景品ゲームは子どもやファミリー層への効果的な販売促進チャンネルであるため、同社は消費財メーカーにとっても重要なパートナーとなっています。「香港の幼稚園やラーニングセンターからは、当社のデジタルプレイグラウンドを子どもや親との課外活動に利用したいとの関心が寄せられていて、当社ではそうした幼稚園等との提携も検討しています」と菊池氏は付け加えました。

NAMCOは、香港において、低税率や輸入に適した自由港であることなど多くの利点を享受しています。菊池氏は、特に、香港の消費者と従業員を高く評価しています。「香港のお客様は、NAMCOのようなサービス事業者をとっても歓迎し、支持してくれます。

そして、香港のスタッフは仕事にとっても積極的で、彼らの顧客サービスの水準は日本のスタッフと同等です。これにより香港のお客様と当社との間にWin-Winの関係が生まれ、当社の香港でのビジネス拡大に繋がっています。」

香港に駐在して3年、菊池氏は第二の故郷として香港での生活を楽しんでいると話します。「日本に住んでいた頃、香港はビルばかりの摩天楼の街だと思っていました。でも、実は豊かな自然に囲まれていることを知りました。アウトドアが好きな私にとって、香港は生活とビジネスの両方の面で素晴らしい環境が整っています。」

## Namco Enterprises Asia

- NAMCOは、1955年に百貨店の屋上に電動木馬2台を設置することから事業を開始しました。1960年代から70年代にかけては、ゲームセンターの急速な人気の高まりを受け業務を拡大し、1980年代にはコンピューターゲーム「パックマン」が大ヒットを記録しました
- Namco Enterprises Asia Limitedは同社の香港部門で、1977年に設立されました。NAMCO、ASOBI PARK PLUS、SPORTAINMENT ARENA、DOCODOCOなど11のアミューズメント施設を展開し、175名以上の従業員がそれらの施設で働いています

 [namco.com.hk](http://namco.com.hk)

動画をご覧ください：

